

なごおが Photo ウツデ ダ

◀遊休農地もこれでモー大丈夫！

6月29日、新山公民館に程近い休耕地に、黒毛和牛2頭が放牧されました。これは、岡山県が試験的に行っている事業で、故郷の景観保全や耕作放棄地の再生活用、さらに国体の民泊拠点施設周辺の美化活動を目的に行うもので、本年度は県内3カ所で実施しています。

この日は、新山小学校の1・2年生が見学を訪れ、間近に見る牛の大きさに圧倒されながらも、この事業の目的などについて学習しました。なお、地区民18人で結成した「モーモークラブ」のメンバーが2頭の牛の世話にあたります。



▶県大会出場をかけた

7月16日と17日の両日、岡山県中学校総合体育大会の地区予選を兼ねて市内中学校総合体育大会が、笠岡総合スポーツ公園や古代の丘スポーツ公園など、市内各地で行われました。

参加した選手たちは、卓球やサッカー、野球などのそれぞれの競技で、県大会出場をかけて白熱した真剣勝負に挑んでいました。



◀100歳おめでとう

7月8日、県と市は100歳の誕生日を迎えられた田中ナツコさん（有田）を訪問し、お祝いに羽毛布団と吉備焼のつぼを贈りました。

田中さんの長寿の秘訣は、「なんでもよく食べること」で、市内で開業している歯科医師のお孫さんに歯を診てもらうのが何よりの楽しみなのだとか。

田中さん、いつまでもお元気でいてください。



▶全英オープンをかけた熱き戦い

6月23日～26日の4日間、JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部で、「全英への道」2005「ミズノオープン」が開催されました。国内外のトッププロと、笠岡市のアマチュア選手山本盛亮さんら144人が、全英オープンの出場権をかけてプレーしました。

大会前に悲眼院を訪問し、子どもたちとスナッグゴルフで交流を深めた高山忠洋選手は、最終日に会場に招待された子どもたちの声援を受け二位に入賞し、見事全英オープンの出場権を獲得しました。

なお今年も、会場には干拓地の特産品や笠岡ラーメンを販売する笠岡コーナーが開設され、牛の丸焼きなどを求めるギャラリイで長蛇の列でした。

